

ムシヒキアブ

何年か前の暑い夏の日、家の中で仰向けに昼寝をしていたときに真上の天井に張り付いているアブを見つけた。うとうとしながら眺めていると突然にむき出しになっている腕のあたりを目掛けて急降下して襲ってきたのである。思わず払いのけたので被害は無かったが家畜から血を吸うウシアブであったと思う。

血を吸われる程度ならば痛さ痒さを我慢すれば治癒するのだが、虫たちを突然に後ろから襲って命を奪っていくのがムシヒキアブである。

種類は

の仲間で左側がシオヤアブ、右側がオオイシアブである。どちらも人の苗字から取った名前ではないかと思われそうだがそうでもないようだ。シオヤアブは尻尾が白いからついた名前だそうで私とは関係ない。腹が減れば近くを通ったものを背後から抱きついて襲うので強盗アブの異名があるとか。

